

はがの文芸

町文化協会では短歌・俳句・川柳の各種講座を開催しています。詳細は町民会館まで
028(677)0009

短歌 「芳賀短歌会」

梅雨晴れまサマージャンボの発売日
少しの間夢を見させて
佐山 美代子(下高根沢)

久方に夜空に太鼓ひびかせて
御輿をかつぐ子等の歓声
山本 妙子(上延生)

俳句 「町民俳句講座」

敗戦日赤子の我を抱く母
相川 素子(八ッ木)

穂の色を見ての田んぼの水落す
稲川 清子(与能)

川柳 「お楽しみ川柳」

コスト高広告ならべ店選び
駿河 富夫(稲毛田)

父の日に焼肉ジョッキ腹かかえ
小林 正孝(祖母井)

六月に姑の命日墓参り
百三歳に大往生遂げ
鈴木 みき(東高橋)

山間の坂を下り行き声上げる
輪禍にあえしか蛇は扁平
岡田 ツヤ子(西水沼)

稲の秋開通されしLRT
大村 かし子(下高根沢)

笈より落ちて手水の水澄めり
光岡 れい子(益子町)

只今の声に安心感謝する
山本 美枝子(稲毛田)

取り分は兄弟愛で五分と五分
石川 文治(市貝町)

※「お楽しみ川柳」参加者



町最高齢者に 大嶋きみ子さん

9月1日現在の町最高齢者となった大嶋きみ子さん(西水沼)を、大関町長が表敬訪問しました。大嶋さんは、105歳。若い頃は、子育てをしながら農業に勤しんでこられたそうです。近所の野元川親水公園のブランコがお好きで、今も、ときどき乗りに行くとのこと。ご家族からは「これからも元気に過ごしてほしい」と話がありました。



8/30 とちぎの道現場検証

西高橋の県道石末・真岡線と、祖母井の町道飯島・上横西線で「とちぎの道現場検証」が行われました。大関町長や関係自治会長、真岡土木事務所長、学校関係者などが参加し、交通渋滞箇所や危険とされる箇所などを検証し、課題解消に向けて意見交換が行われました。今回出された意見は、関係省庁に対し要望書として提出されます。



10/1 人権擁護委員に稲山光子さん

町人権擁護委員に稲山光子さん(下高根沢)が再任され、法務大臣から委嘱されました。委嘱期間は、10月1日から3年で、今回が2期目になります。人権擁護委員は、人権の大切さを知ってもらうため、小中学校で人権教室を開催したり、地域の皆さんからの人権に関する相談に応じています。



10/1 町教育委員に塩野由子さん

町教育委員会委員に塩野由子さん(与能)が再任されました。任期は、10月1日から令和9年10月31日までの4年です。

第7次振興計画の策定に向けた取り組み

町では、最上位計画である振興計画の策定(令和6~17年度の12年間)について、町民の皆さんのニーズを反映させた計画となるように進めています。今回の取り組みの他、世代別町民意向調査などを行っています。

8/30 まちづくり委員会から町へ 意見書提出

まちづくり委員会の黒崎静夫会長から大関町長に、町の重要施策についての意見書が提出されました。まちづくり委員は、町内各種団体の代表者や公募から成る35人で構成されています。大関町長は「いただいた意見をもとに“町民の皆様とともに考え、ともに行動することで、郷土に誇りを持ち、希望に満ちた住みよい町”を目指していきたい」と話しました。



8/31 第1回芳賀町振興計画審議会

第1回振興計画審議会が開催され、委嘱状交付や委員紹介、会長選出などが行われました。会長には宇都宮大学教授の中村祐司さんが選出されました。審議会委員は、町内各団体の代表者、学識経験者25人で構成されています。現在、策定を進めている第7次芳賀町振興計画について、さまざまな視点からご意見をいただきます。



あなたの声を聞かせてね！ お便り待ってます！

●身近な出来事や町に関する要望・意見

増淵真由美さん(下高根沢)からの投稿

万葉集 秋の野に咲きたる花を指折りかき数ふれば七種の花
秋になると葉は、杏色、山吹色、唐紅 様々な色に紅葉し、私達を楽しませてくれます。秋が深まり、風が冷たくなると、マフラーと手袋をして、あぜ道を歩きたくなります。夕暮れは、待っていてくれる人がいる、コートを着て、家路を急ぐ、あたたかな笑顔。



大塚久子さん(西高橋)



穴戸スミ江さん(下高根沢)

芳賀町文化協会会長 駿河富夫さん(稲毛田)からの投稿

瀬戸内寂聴さんの著作を読んで

人は、自分の意志で生まれてくるのではなく、この世にいる時間を自分の都合で調整することもできないと書かれていました。なるほどと、思いました。自分勝手に生まれたのではなく、この世に必要なから生まれてきたのだと教えてくれました。自然に逆らわず、人生を歩んでいきたいと思う今日この頃です。

高松イクさん(下高根沢)からの投稿

8月29日に「がんばる脳」が行われ、認知症予防のための食生活などに関する講話を聞いてきました。常日頃から心がけてはいるものの、お話を聞くことで再確認することができました。低栄養予防の食事、ロコモ予防の運動、認知症予防の社会参加を基本としたバランスの良い生活が大切です。

「続けよう 三つのバランス 元気よく」



鈴木モコさん(西高橋)



高松イクさん(下高根沢)

「芳賀チャンネル」で町のさまざまな話題を放送中！ 加入は宇都宮ケーブルテレビ 028(638)8092まで